

MUD FAIR 2026

メディア ユニバーサル デザイン

フェア

制作 MASAMI DESIGN

理解と行動をデザインする、コミュニケーションの最適化をめざして

印刷のパワーは、情報を紙に載せることではありません。

人と人、人と社会をつなぐ「接点(インターフェース)」を設計することにあります。

私たちは、色覚や言語の壁を取り払う「視覚的 UD」を土台とし、さらに踏み込んで、現代社会が抱える「集中して読むことが困難」「文章への心理的拒否感」「社会生活の土台となるスキルの未習得」といった、認知・心理・行動のバリアに向き合い、解決を目指します。

ぜひ、会場で見え触り、知り学んで、MUD の魅力と出会ってください。

開催日時 2026年 7月24日(金) 10:00 - 18:00 7月25日(土) 10:00 - 17:00

場所 東京都立産業貿易センター 浜松町館

入場無料



セミナー／ワークショップ

MUDを知る・学ぶ

特別セミナーを2本開催。受講をご希望の方は、各セミナーのお申し込みページからお申し込みください。

新しいMUDが描く 誰一人取り残さない未来

日時：7月24日(金) 11:00 ~ 12:30



講師

浦久保康裕 (NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会理事長)
小林 一博 (株式会社キッズプロジェクト代表取締役)



理事長・浦久保が提唱するMUD新概念と、小林一博氏が説くエンタメを活用した行動の誘い方。理解をどう実践へ繋げるか？エンターテインメントの仕組みをヒントに、誰もが自然と動き出す社会の姿を二人が具体的に提案します。

親子向け

カタチだけで伝えてみよう！

～ユニバーサルな標識デザインワークショップ～

日時：7月25日(土) 11:00 ~ 12:30



講師

徳間 貴志 (株式会社ボウルグラフィックス)

街角で見かける交通標識は、言葉がわからなくても、カタチだけでいろいろなことを伝えるユニバーサルデザインで作られています。プロのデザイナーに教えてもらいながら、MUDフェアオリジナルのキットを使って、誰にでも伝わる標識を作るワークショップです。作った作品はお持ち帰りいただけます。



主催

全日本印刷工業組合連合会、東京都印刷工業組合
NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会、日本洋紙板紙卸商業組合

問合せ先

全日本印刷工業組合連合会 TEL: 03-3552-4571 (担当: 小池)

後援

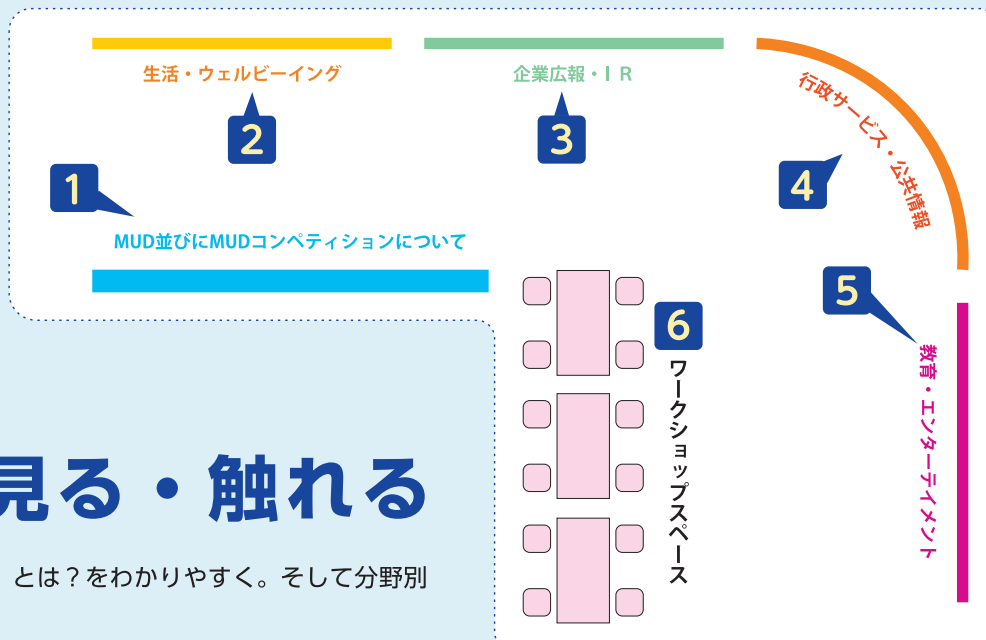
経済産業省、環境省、東京都、
一般財団法人日本印刷産業連合会

協力

日本製紙連合会



会場案内図



展示コーナー

MUDを見る・触れる

メディアユニバーサルデザイン（MUD）とは？をわかりやすく。そして分野別にMUDの活用方法の事例を紹介します。

1 MUD並びにMUDコンペティションについて

メディアユニバーサルデザインの誕生から、これまでの成長や進化を紹介。

2 生活・ウェルビーイング・観光 (自立支援とストレスフリー観光)



- ユニバーサル観光 言語や認知の壁を感じずに旅を楽しめる案内板・地図。
- 医療・セルフケア支援 誤飲を防ぐパッケージデザインや、精神障害・発達障害の方が日々のタスクを管理しやすいワークブック。
- 生活インフラとしてのMUD 「使い方がわからない」をゼロにする製品マニュアルの再設計など。

3 企業広報・IR (ESG経営とSR調達の実現)



- ESG経営としてのMUD 「情報の多様性配慮」を企業の社会的責任（CSR）として位置づけ。
- 採用ブランディング 発達特性を持つ学生や外国人材にも門戸を広げる入社案内・マニュアル。
- SR調達の要件化 企業の印刷物発注基準「MUD認証」を組み込む提案。

4 行政サービス・公共情報 (福祉のセーフティネット)



- 実績の横展開 東京都福祉局のガイドラインに反映。
- 行政コスト削減 「やさしい日本語」と図解の標準化。
- アクセシブルな公共サイン 街中や公共施設での「視覚情報のユニバーサル化」。

5 エンタメ・教育 (インクルーシブ・ラーニング)



- 多感覚学習 触感・香り・AR 動画を駆使した「飽きさせない教材」。
- SST (社会性訓練) ツール ゲームを通じてルールや交渉を学ぶカードゲーム等の開発。
- インクルーシブ・プレイ 同じルールで対等に遊べる「ユニバーサル・エンタメ」。

6 ワークショップスペース



ペーパー トークセッション

※同時開催「ペーパーサ
ミットジャパン」内で
行われるイベントです。



エビデンスが示す 紙の本当の価値

～デジタルメディアと
フィジカルメディアの比較～

柴田 博仁氏
群馬大学大学院教授

24日 15:00 ▶ 16:30

電子書籍、Kindle、タブレット、スマートフォン……。デジタル読書が当たり前となった今も、「やはり紙の本が読みやすい」と感じる人は少なくありません。では、紙ならではの価値とは何でしょうか。本講演では、紙とデジタルの読み書きを比較してきた研究をもとに、認知科学の視点から紙の価値を探ります。さらに、所有する本を裁断・スキャンし、1年以上デジタルだけで読書と仕事を続けた体験を通して見えてきた、「これからの読書のかたち」についてお話しします。



インターネットが、 それ何ですか？ の時代の話から今。

北川 一成氏
グラフ株式会社代表取締役

25日 13:00 ▶ 14:30

印刷業界の最前線で長年にわたり新たな価値を切り開き、時代の変化に挑戦し続けてこられた立場から、「紙」が持つ本来の価値や、人の心に届くメディアとしての可能性について語っていただきます。さらに、デジタル化が進む現代において、これからの印刷業界が進むべき方向性や今後の戦略についても、熱い想いを交えながらお話しいただきます。



知ってるようで 知らない!? 魅惑の紙の世界

津田 淳子氏
デザインのひきだし編集長

25日 15:00 ▶ 16:30

紙は身近にあるものですが、意外とそれが紙だと気づいていないものがあったり、ある特定の機能をもった実はすごい紙だったり……ということを知らずに使っています。そんな知っているようで知らない紙のあれこれをご紹介します。